

緑町コミュニティだより

発行 緑町コミュニティ協議会 180-0012 武蔵野市緑町3-1-17 TEL・FAX 0422-53-6954

1面：8月の行事

2面：行事感想

シャボン玉遊びもあるよ

日時 8月27日(日)
午前11時～午後1時まで

- ★ 流しソーメン
他になにが流れてくるかお楽しみ!
大人50円・子ども無料
- ★ 色々なゲーム(景品付き)

子どもまつり開催

小・中学生ひろば 開催

日時 8月30日(水) 13:30～17:20

場所 緑町コミセン2階 さくら・集会室ふじ

☆ おやつ、飲み物、ゲーム、本、宿題を持ち寄って、夏休み最後の日をみんなで一緒に楽しもう！
開催中の出入りは自由、宿題の面倒を見てくれる大学生や大人も、お父さんお母さん同士の交流にもぜひどうぞ。

※ ひろば利用は、ひろばのテーマに関心がある人なら誰でも自由に参加利用出来る交流の場です。

つながりや居場所づくりを応援することを目的としています。

居場所づくりを
応援します。

『ひろば利用を考えるひろば』開催

日時 9月2日(土) 18:00～21:00

場所 緑町コミセン 2階さくら・集会所ふじ

健康づくり出前講座

緑町コミセンホールにて開催

◎ 日時 9月8日(金) 午前10:00～11:30

◎ 内容 椅子で簡単ヨガ体操 ◎ 申し込みは当窓口へ TEL 53-6954

新クリーンセンター見学



梅雨明けしたばかりの7月24日、今年4月から本格稼働した新クリーンセンターの見学会に参加しました。午前10時のコミセン前集合時間には、今日案内をしてくださる木村参事（新クリーンセンター）もお見えになっており大変恐縮しました。

出発前に植村委員長と木村参事の挨拶があり、その後、目の前のセンターに向かい、入口のエレベーター（階段もあり）で2階に上がりました。ここに見学者コースの受付があり、隣にはロボットの「Pepper（ペッパー）君」が2台いて質問に答えてくれます。2階は天井が高く広々とした空間が取っており、通路に従って一周するとセンターの作業内容が理解できるしくみです。

先ず目に入ったのはガラス張りの大きな部屋、中央制御室です。何台もの大きなTV画面のようなものが並べられていて、表示される各機械、装置の稼働状況を1人のオペレーターが把握・調整しているのは驚きでした。

受付の前にある「覗き窓」からは、ごみ収集車がごみを可燃ごみピットに投入するところを見る事が出来ました。このピットは1焼却量の6日分が貯蔵できる大きさで、ごみ焼却時の火力がなるべく温度が一定になるように、常時、天井を走るクレーンがごみをかきまぜていました。

次工程の焼却炉からは機械・装置類で内部は見えませんが木村参事から色々説明を頂きながら回りました。ここでつくられた電気が今年から緑町コミセンにも供給されているので仲間になった気分でした。

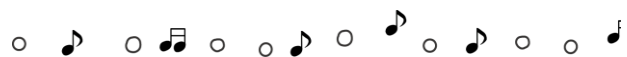
センターでは、不燃物・粗大ごみも処理していて、頑丈な破碎機がありました。細かく砕いた後で、鉄やアルミ等の資源ごみを選別回収し、残りの木片・プラスチック類は焼却していました。

見学が終わった後で、ホールで休憩をかねて見学者の理解度をみるクイズがありました。回答者全員が正解で、皆さんの関心の高さを感じました。

最後に屋上の野菜庭園を見学しました。畑には、なす、トマト、里芋、大葉等が立派に育っていましたが、管理は大変なことでしょう。空には少しもやがかかっていたましたが、遥かにスカイツリーが見えました。また、ここからのコミセンの姿は一見の価値があると思いました。

鏡味記

アイルランド音楽コンサート



窓に広がる今にも降り出しそうな曇空と、桜並木を背景に立つ二人の若者の奏でる音楽が、まるで会場の聴衆を遠くアイルランドの大地へ誘い込むような、土曜昼下がりの縁陰コンサートでした。

中藤結花さん（バイオリン）と中村大史さん（アコーディオン）は結成10年となる「トリコロール」のメンバーです。アイルランドでは、持ち運びのできる楽器で音楽が演奏され、日常生活の延長線上に音楽があるとのことでした。

「コンサーティーナ」という楽器は、鍵盤のない小さなアコーディオンで、蛇腹の開閉により1つのボタンで違う音を奏でます。素朴で懐かしい音のする楽器でした。音楽の原点である「音を楽しむ」ことを体現された二人の演奏に、会場からリズムに合わせて自然と拍手が沸き起こりました。企画・運営に携われたコミセンの皆様、素敵なコンサートをありがとうございました。

